

－南会津ふるさとワークステイ事業を実施しました－

只見町de農活体験!

南会津農林事務所では、南会津地方で就農や移住を検討している首都圏などの方が、滞在しながら農作業を手伝い、かわりに受入れ農林家が宿泊と食事を提供する「南会津ふるさとワークステイ事業」を平成24年度から行っています。

本事業をきっかけに、就農や定住化につなげ、南会津地域における担い手の確保や農村地域の活性化を図ることを目的としています。

今年度参加された方は、南会津郡全体（下郷町・南会津町・只見町）で17名12組で、そのうち、只見町では2名の方が農作業の体験をしました。

参加者のみなさんは、受入農家の指導のもと、トマトの栽培管理や、舞茸採り、畦道の雑草刈りなどの農作業を行いました。



トマトの栽培管理をする参加者

参加者の声

只見町叶津の佐藤泉太さん宅に4泊5日滞在し農作業体験をした北原さん

佐藤さんからは、草刈機の取扱い方、舞茸の採り方など丁寧な指導のもと、農作業の手伝いをしました。また、近所の方と日々の暮らしについて話す機会もあり、柏市では得られない貴重な体験を得ることができました。

稲刈りには時期尚早とのことで残念でしたが、黄金色に輝く稲田と山河の自然が調和した美しい只見町が第2の故郷になった気持ちです。



草刈りをする北原さん

受入農家の声



受入農家 佐藤さん

北原さん、本当にありがとうございました。本当にお疲れ様でしたの言葉が出てきます。

慣れない作業にも関わらず、一生懸命楽しみながらの仕事ぶりに感心し、その後も「只見に来た」と言って顔を出してくれて、とても嬉しかったです。

今後も楽しみながらワークステイを続けていきたいと思っています。



受入農林家さん、募集中です!

～ワークステイ参加者を受け入れてみませんか?～



現在、只見町では、3戸の受入農家さんにご協力いただいています。
来年度に向けて、3月上旬まで受入農家・林家さんを募集していますので、興味のある方は農林事務所までお問い合わせください。

そもそも、受入農林家って何をするの?

- ・農林業についての知識や技術を参加者に教える
- ・南会津の暮らしを伝える
- ・宿（布団等の寝具）と食事の提供

費用は発生するの?

仕事を手伝わってもらうかわりに、宿と食事を提供する
ので、お金のやりとりは発生しません。

なお、参加者は全員、国内旅行傷害保険に加入します。



受入農家の目黒さん